

# 令和6年度決算 財務書類からわかる財政状況（速報版）

財務書類のデータによる指標を分析することにより財政状況を多角的に分析することができます。

## ■ 財務書類からわかる指標（一般会計等）

分析の視点	指標	岡崎市 (カッコ内は前年度値)	類似団体 平均	指標の分析
資産の状況	市民一人当たりの資産額は いくらあるの？ <b>(住民一人当たり資産額)</b>	150.1 万円 (149.6 万円)	類似団体の平均数値や その数値との比較を踏まえた 本市の指標の分析結果は、 総務省から類似団体の 平均数値が公表された後に 公表予定です。	
	資産総額は歳入何年分に 相当するの？ <b>(歳入額対資産比率)</b>	3.57 年 (3.68 年)		
	公共施設の老朽化は進ん でいるの？ <b>(有形固定資産減価償却率)</b>	66.0 % (65.3 %)		
資産と負債の 比率	負債を除いた資産の割合 はどれくらい？ <b>(純資産比率)</b>	86.6 % (86.8 %)		
	公共施設に対する借金の 割合はどれくらい？ <b>(将来世代負担比率)</b>	8.8 % (8.7 %)		
行政コスト の状況	市民一人当たりいくらの費 用がかかっているの？ <b>(住民一人当たり行政コスト)</b>	33.7 万円 (32.3 万円)		
負債の 状況	市民一人当たりの借金は いくらあるの？ <b>(住民一人当たり負債額)</b>	20.1 万円 (19.8 万円)		
	必要な経費を借金に頼ら ずまかなえているの？ <b>(基礎的財政収支)</b>	395 百万円 (2,223 百万円)		
受益者負 担の状況	行政サービスに対する利用 者負担の割合は？ <b>(受益者負担比率)</b>	5.8 % (5.6 %)		

## ■ 岡崎市の資産・負債の状況（一般会計等）

資 産 (本市が保有している財産)	負 債 (将来の世代の負担となるもの)
土地・建物など (道路・公園・庁舎など) 5.063億円	地方債(借入金) 525億円
ソフトウェア 14億円	引当金(退職・賞与等 引当金など) 166億円
投資・出資金など 453億円	その他(未払金・預り 金など) 78億円
現金・預金 118億円	<b>負債合計 769億円</b>
財政調整基金 91億円	純資産(これまでの世代が負担したもの)
その他(未収金など) 5億円	純資産合計 4.975億円
<b>資産合計 5.744億円</b>	<b>負債及び純資産合計 5.744億円</b>

◎ 市民一人当たりに置き換えると・・・



将来世代への負担(借金)が少ない健全な財政状況が保たれています！